

アグリツリー

事業提携モデル詳細資料

貴社の遊休資産を新たな収益の柱に変える
ソーラーシェアリング事業提携のご案内



～【経営者様向け】具体的な事業・財務データから見る、農業経営の次の一手～

株式会社アグリツリー

<御確認ください>本資料に記載された各種数値および試算は参考情報として提示するものであり
実際の収益、投資回収期間その他の経済的成果を保証するものではありません。

はじめに

なぜ、多くの農業経営者が「次の一手」としてソーラーシェアリング事業提携に注目するのか

2025年、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。人手不足、高齢化、気候変動による影響、そして農産物価格の不安定さ。こうした課題を前に、持続可能な農業経営を模索する声が高まっています。



本資料は、Webサイトでは公開していない、より具体的な事業・財務データをご提供し、貴社が「事業提携」を経営判断する上での材料としていただくためのものです。

本資料でご紹介する内容

- ✓リスクとリターンに応じた2つの事業提携モデルの詳細
- ✓実際の収支シミュレーションと投資回収計画
- ✓すでに成功を収めている具体的な導入事例とその成果
- ✓アグリツリーの技術的優位性と長期サポート体制

この資料を通じて、貴社の遊休資産や余剰リソースを活用した新たな収益モデルの可能性を具体的にイメージしていただければ幸いです。

アグリツリーが提案する2つの事業提携モデル

貴社の経営戦略とリスク許容度に合わせた、最適なパートナーシップ

弊社がご提案するモデルは、単なる設備導入ではありません。貴社の経営資源を最大限に活かすための、戦略的な事業パートナーシップです。貴社のニーズとリソースに合わせて、以下の2つのモデルからお選びいただけます。

モデル1：営農受託パートナーシップ	モデル2：共同事業パートナーシップ
 低リスク・安定収益 ソーラーシェアリング設備への投資はせず、 営農協力金収入を得るモデル	 高リターン・事業参入 ソーラーシェアリング設備への投資により、 発電事業による高収益を目指すモデル
活用する貴社リソース 余剰営農人員・稼働率の低い農機/農地 (ソーラーシェアリング設備下部での営農を受託)	活用する貴社リソース 設備投資資金・耕作農地(新規/既存)・営農人員 (ソーラーシェアリング設備への新規投資)
主な収益源 営農協力金(固定収益)	主な収益源 発電売電収益+農業収益
発電事業者(ソーラーシェアリング設備所有者) 貴社以外の他社	発電事業者(ソーラーシェアリング設備所有者) 貴社 (弊社を含む他社との共同出資も可)
リスク 比較的低い (初期投資なし)	リスク 中程度(補助金活用で低減可能)
主なメリット 新規投資不要、即収益化	主なメリット 土地あたり収益の向上、経営多角化

営農受託パートナーシップの特徴

- ✓ 既存のリソースを活用した低リスク参入
- ✓ 安定した営農協力金による収益向上
- ✓ 設備下営農に関するノウハウを弊社から提供

共同事業パートナーシップの特徴

- ✓ 長期的な高収益ポテンシャル
- ✓ 複数の収入源による収益の安定化
- ✓ 遊休資産の有効活用と価値向上

【モデル1】 営農受託パートナーシップ 詳細①

事業フローと収益構造

営農受託パートナーシップで実現する収益改善（当社事例：水稻1,000㎡の場合）

項目	Before(農業のみ)	After(営農受託後)	効果
農業売上	207,000円	186,300円	収量10%減を考慮
営農協力金	0円	+90,000円	新たな固定収入
総収入	207,000円	276,300円	+69,300円
経費	132,863円	146,149円	+13,286円 作業効率悪化による10%増
粗利	74,137円	130,151円	約1.8倍に向上



新たな固定収入
営農協力金 90,000円/年



追加投資
0円(不要)

●シミュレーション前提要件 ※この前提が変われば上記試算も変わりますのでご注意ください。

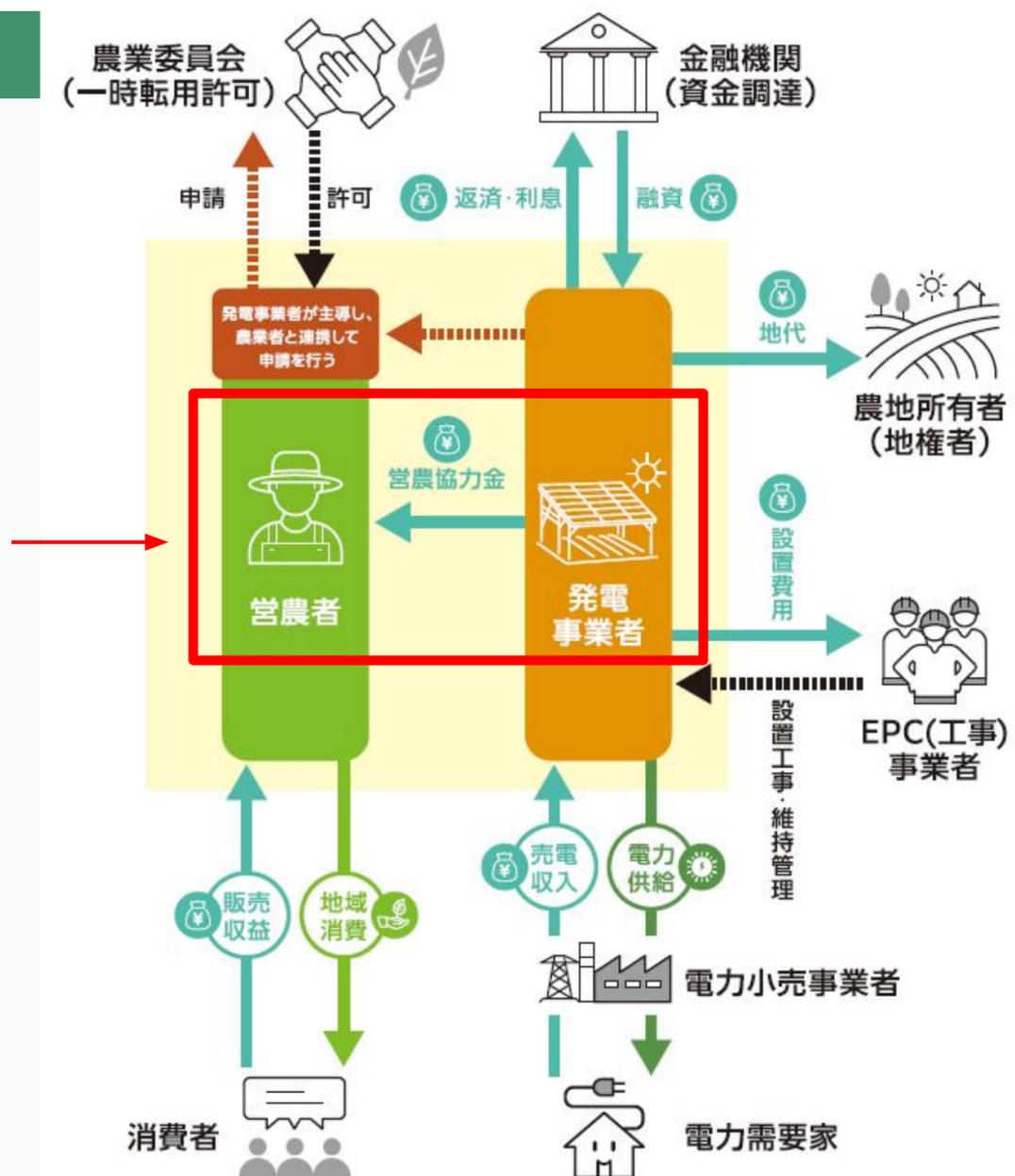
地域 福岡県 / 地点 太宰府 / 緯度・経度 北緯33度49.9分、東経130度42.2分 / 気象データ METPV-20 / PCS台数 10 / PCS 全PCS / 総設備容量(kW) 78.75 / PCS変換効率 0.98 / 温度特性 温度特性あり / 風速データ 風速データ考慮なし / 日射量年変動補正係数 1 / 傾斜面日射補正係数 0.95 / パネル方位角 南西29.96度 / パネル傾斜角 25

モデル1：低リスクで始める営農受託パートナーシップの仕組み

ポイント

営農受託パートナーシップでは、新たな投資は一切不要です。貴社は通常の農業を続けながら、**安定した「営農協力金」**という新たな収入源を確保できます。収量減少を考慮しても、収益性は大きく向上します。

ソーラーシェアリング事業に必要な農地の一時転用申請認可の取得・維持のための手続き時に、下部農地での営農実績報告/見込みの提出が必要なため、一部、貴社へご協力をお願いする部分がございますが、**主に弊社にてご対応させていただきます。**



【モデル1】 営農受託パートナーシップ 詳細②

収益改善シミュレーション（水稲1,000㎡あたり）

営農受託パートナーシップにおける営農協力金は、作物の収量減や営農にかかるコストの多少の増加があっても、粗利100%の安定収入源となり、土地当り収益の改善につながります。下記は水稲栽培での具体的なシミュレーション結果です。

Before(農業のみ)	After(営農受託後)
売上 207,000円 <small>収量: 540kg(全国平均値) 単価: 23,000円/60kg</small>	売上 186,300円 <small>収量: 486kg(10%減を想定) 単価: 23,000円/60kg</small>
経費 132,863円 <small>全国平均値ベース(R5年度)</small>	経費 146,149円 <small>作業効率悪化による経費10%増を想定</small>
営農協力金 0円	営農協力金 90,000円 <small>安定した固定収入</small>
粗利 74,137円	粗利 130,151円 <small>収益性1.8倍へ向上</small>

具体的な業務内容とサポート体制

営農サポート

- ✓ 弊社のスタッフによる経営相談
- ✓ ソーラーシェアリング環境下での最適な栽培方法の共有
- ✓ 栽培計画に基づく作物の育成管理と知識共有

資材サポート

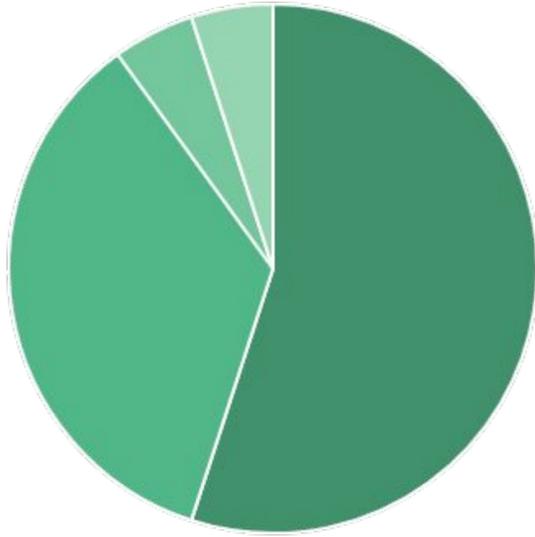
- ✓ 販路拡大や付加価値向上のためのマーケティングサポート
- ✓ 非常時の電源共有など地域連携サポート

【モデル2】共同事業パートナーシップ 詳細①

投資計画（モデルケース：78.75kWp設備）

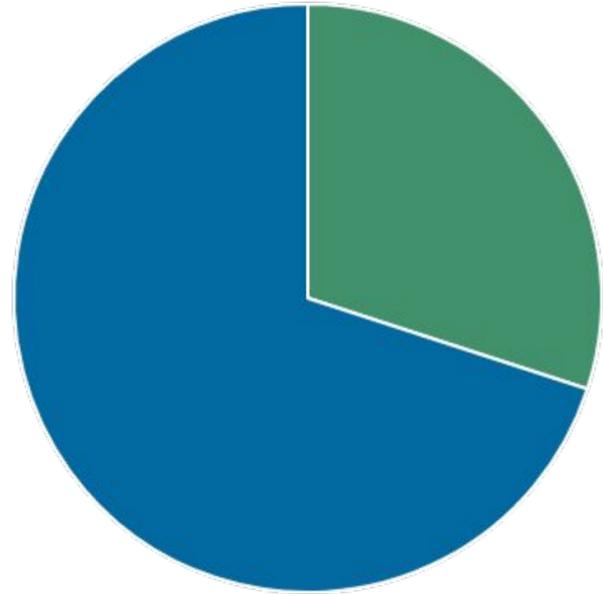
投資概算：1,422万円（DC kW単価 18万円/kWp）

設備投資内訳（総額1,422万円）



■ 太陽光パネル ■ 工事費
■ パワーコンディショナー ■ 架台・その他

初期資金調達計画（金利3.0%）



■ 自己資金 (30%) ■ 借入金 (初期70% → 最終20%)

重要：補助金は設置後に交付されますので、初期投資時は自己資金と借入金で設備を導入し、後日、補助金を短期借入金の返済に充当します。

設備投資内訳(税抜)

太陽光パネル
478万円(約34%)

設計費・工事費
480万円(約34%)

パワーコンディショナー・集電箱
158万円(約11%)

架台部材
306万円(約21%)

資金調達計画の例

自己資金
427万円
設備投資の30%

補助金
711万円
設備投資の50%

借入金
995万円
設備投資の70%

※弊社提携金融機関からのプロジェクトファイナンス支援も可能です。また、農水省や環境省の営農型太陽光発電向け補助事業等の申請もご支援いたします。

【モデル2】 共同事業パートナーシップ 詳細②

10カ年 キャッシュフロー計画表 — 実際の事業収益分析

モデル2における78.75kWp設備を導入した場合の10カ年収支・キャッシュフロー計画です。
 実際のデータに基づき、売電収入、設備の経年劣化、維持管理コストの増加などを考慮した現実的な収益計画となっています。

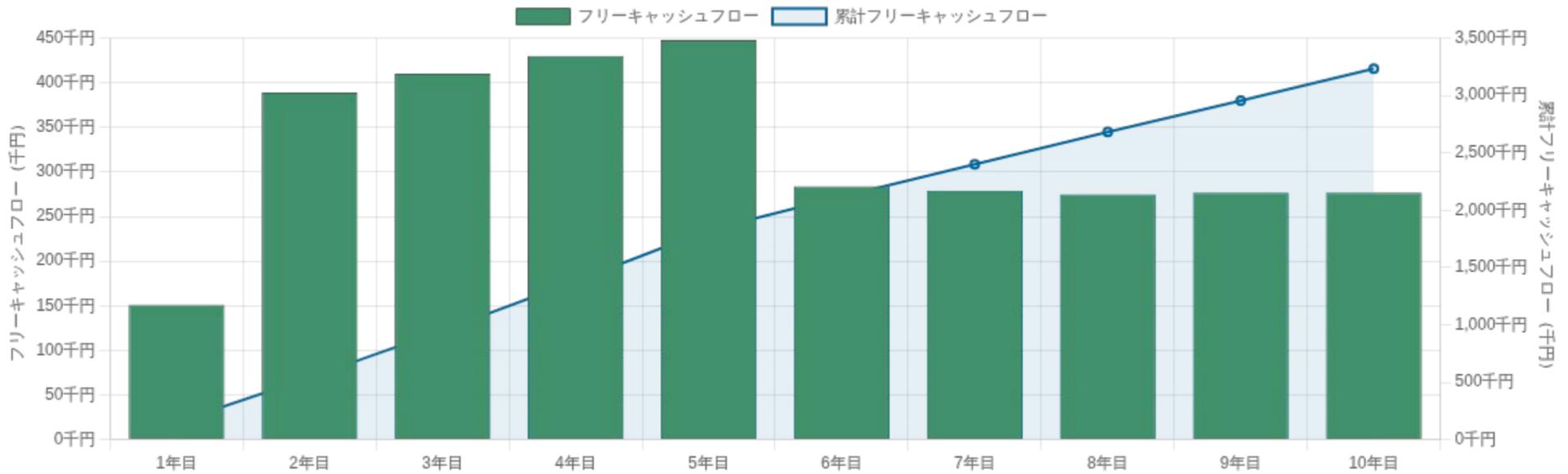
●シミュレーション前提要件 ※この前提が変われば下記の試算も変わりますのでご注意ください。

地域 福岡県 / 地点 太宰府 / 緯度・経度 北緯33度49.9分、東経130度42.2分 / 気象データ METPV-20 / PCS台数 10 / PCS 全PCS /
 総設備容量(kW) 78.75 / PCS変換効率 0.98 / 温度特性 温度特性あり / 風速データ 風速データ考慮なし / 日射量年変動補正係数 1 /
 傾斜面日射補正係数 0.95 / パネル方位角 南西29.96度 / パネル傾斜角 25

10カ年キャッシュフロー計画表 (78.75kWp設備 実績ベース)

項目 (千円)	1年目	2年目	3年目	5年目	10年目	累計(10年)
売電収入	1,046	1,041	1,035	1,025	1,000	10,318
O&M費・保険料等	-127	-127	-127	-127	-247	-1,592
減価償却費	-839	-740	-653	-508	-287	-5,087
固定資産税	-176	-155	-137	-106	-56	-1,045
支払利息	-299	-77	-68	-51	-9	-683
経常利益	-403	-67	42	224	392	1,423
法人税等	0	0	0	0	118	378
当期純利益	-403	-67	42	224	275	1,045
フリーCF	151	389	410	448	277	3,233
累計フリーCF	151	540	951	1,828	3,233	-
営業CF	734	750	763	783	688	7,206

10年間のキャッシュフロー推移



投資回収期間

13年

初期投資額(税抜):
14,220千円(自己資金:4,266千円)

E-IRR(自己資本収益率)

7.6%

長期的な高い投資効率

10年間累計FCF

3,233千円

自己資金の約76%を10年で回収

主要財務指標の評価

農水省の補助金を最大50%活用することで投資負担を大幅軽減
 エクイティIRR 8.7%は一般的な投資基準(5.0%)を上回る収益性を実現
 事業全体のP-IRR 9.4%と投資回収期間12年で安定した長期収益を確保

アグリツリーの技術的優位性

収量を落とさず、安全な営農を継続するための独自技術

アグリツリーのソーラーシェアリングは、単なる発電設備ではありません。農業との両立を最優先に考えた独自の技術開発により、他社との明確な差別化を実現しています。



独自開発「細型パネル」

☀️ソーラーシェアリング専用設計：**出力175W、サイズ2161×417×30mm**

🔧軽量設計：**12kg**で架台への負担を軽減

🌿影の影響を最小化：作物収量の**8割以上を維持**

📏 農業ファーストの設計

- 柱の高さ： **約3~4m**
- 柱の間隔： **約4.5~6m**
- 設計段階から営農者と連携
- 発電よりも農業重視の設計思想

🛡️ 安全設計と構造計算

- パネルの受風面積を小さくすることで**風荷重を低減**
- 雨・風・積雪を考慮した構造計算
- 損害保険料の低減に貢献
- 長期間の安定稼働を実現

🚜 大型農機対応の設計思想

トラクター等が圃場に乗入れる動線を確保
トラクター等が切り返しできるスペースを確保
従来の農作業フローを変更することなく継続可能

特に農機の走行性を考慮した設計は、農作業の効率性を損なわない重要な特徴です。**トラクターやコンバインが旋回可能な4.5m以上の柱間設計**により、通常の農作業をそのまま継続することが可能です。

規制とコンプライアンス

「営農なき発電」を許さない、国の規制強化は、真の事業者にとって追い風です

近年、ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）において、不適切な営農による認定取り消し事例が発生しています。規制は年々厳格化される見通しです。

▲ 規制強化の動向

- ✓ 令和6年4月1日施行の **農地法施行規則** でソーラーシェアリングの許可基準が法制化
- ✓ 設備下の **営農の継続性** を許可判断の基準に追加
- ✓ 収量報告（8割要件）と収支報告の義務付け
- ✓ 不適切な事業者には **FIT・FIP交付金の認定取り消し** も

[1] 農林水産省 農村振興局長通知「『営農型太陽光発電に係る農地転用許可制度上の取扱いに関するガイドライン』の制定について」（5農振第2825号／施行：令和6年4月1日、令和7年3月31日一部改正）

— 単収“概ね2割以上減少”は不可・毎年の栽培実績書／収支報告書の提出を義務化。

[2] 農林水産省「営農型太陽光発電について」

— 事業期間中の“下部農地での適切な営農継続”と、設備設置に“農地法に基づく一時転用許可が必要”を明記。（[農林水産省](#)）

[3] 経済産業省ニュースリリース「FIT/FIP交付金の一時停止措置を行いました」（2024年8月5日）

— 不適切な営農型太陽光（農地法違反等）に対し交付金の一時停止を実施。（[経済産業省](#)）

[4] 資源エネルギー庁「再生可能エネルギー発電事業計画の認定取消し等について（公表）」（2025年5月12日, PDF）

— 認定取消しの公表資料（取消理由に“農地法違反”等の具体例を記載）。

[5] 福島市「福島市再生可能エネルギー発電施設の適切な設置及び管理に関する条例」（2025年8月4日更新）

— 禁止区域の設定、許可制、維持管理・定期報告義務など自治体レベルの規制強化を規定。（[福島市](#)）

アグリツリーの競争優位性

- 🌱 創業時から「**農業との両立**」を事業の核とするアグリツリーにとって、規制強化は「リスク」ではなく「**競争優位性**」の源泉です
- 🌱 農業専門スタッフによる **設計支援と営農サポート体制** で8割要件を確実に達成
- 🌱 豊富な**実績とノウハウ**を背景にしたサポートで規制対応を万全に

規制強化の流れは、農地を守りながら持続可能なエネルギー創出を目指す、真のソーラーシェアリング事業者にとっては追い風となります。アグリツリーとの提携は、貴社のコンプライアンス遵守を確実なものにします。

成功事例 | 合同会社有機の里 (山口県下関市)

耕作放棄地の再生から地域活性化まで実現した総合的成功モデル

山口県下関市で、地域住民と合同会社「有機の里」を設立。耕作放棄地を含む2.5haの農地でソーラーシェアリング事業を開始し、その収益を地域活性化に循環させる持続可能なエコシステムを構築しました。

事例紹介: 合同会社有機の里 (山口県下関市)

耕作放棄地を含む2.5ha土地で農業を再生

2024年 1月設置 79.2kWp / 49.5kW 作物: そば 透光率: 33%	
2024年 1月設置 79.2kWp / 49.5kW 作物: そば、コム 透光率: 34%	
2020年 7月設置 80.64kWp / 49.5kW 作物: サトイモ 透光率: 34%	

地域の方々を中心に地域活性化事業を行うための合同会社有機の里を設立し、耕作放棄地を農地に再生してソーラーシェアリングによる発電事業を行っています。発電事業の収益は農業者への営農協力金や地域活性化事業として活用しています。



農業者

地域活性化

- 川原山荘(宿泊施設)に改修して年間60組以上の宿泊者が来訪
- 農業や子育てのキッズ(児童館)を活用したシェアキッチン・シェアオフィス
地域のコミュニティベースとなるシェアキッチンとワーケーションにも活用できるシェアオフィス
- 下関市と共催の地域イベント開催
再生可能エネルギー100%の音楽イベントを開催。2日間で12,000名来場



なぜパートナーにアグリツリーが選ばれるのか

貴社の「農業」と、弊社の「事業開発力」の融合

ソーラーシェアリング事業の成否は、**EPC、営農、ファイナンス**という異なる専門分野を、いかに高いレベルで融合できるかにかかっています。アグリツリーは、これらの機能を一気通貫で提供できる国内唯一の事業パートナーです。

「地域で担える機能は地域で、不足する機能をアグリツリーがサポートします」



EPC・技術サポート

農業最優先の設備設計と専任技術者による施工・維持管理体制。細型パネルによる農作物への影響最小化。



営農サポート

有機農業専門家による栽培指導と作物収量維持（8割以上）の実績。農業経営を第一に考えたパートナーシップ。



資金調達・行政対応

補助金・農地一時転用申請業務の代行。特別目的会社の設立やプロジェクトファイナンスの調達支援。

アグリツリーの実績と信頼性

- ・ **10都道府県、25案件**の建設実績（発電容量合計約4MW）
- ・ コンサルティングや材料供給も含め**50件以上**のプロジェクト経験
- ・ **農業者が導入しやすい低圧発電所**の建設実績多数
- ・ 環境省の脱炭素先行地域や重点対策加速化事業を含む**自治体・大企業の案件**も推進中

アグリツリーは単なる設備事業者ではありません。農業と再生可能エネルギーの共存の先

に【食とエネルギーがまわる未来を】つくるという理念のもと、**地域の未来を切り拓く真**

のパートナーとして、貴社の持続可能な経営をサポートします。

次のステップ

本資料をご覧になり、より具体的にご検討されたい経営者様へ

ご希望の経営者様には、貴社の実際の財務状況や遊休農地の情報に基づいた、より詳細な「**事業・収支計画書**」を無料で作成いたします。下記より、管理職・役員クラスの担当者が直接対応させていただきます。「無料個別相談」をご検討ください。

ご提供する計画書の内容（例）

- 貴社圃場に合わせた**最適な設備レイアウト**
- **25年間の詳細な収支・キャッシュフロー計画**
- 活用可能な**補助金と資金調達プラン**
- スケジュールと**導入までのステップ**

☑ 下記より無料個別相談をご予約ください

個別相談では、以下のようなご質問にもお答えします：

- 「既存の農業経営との両立は本当に可能か？」
- 「どの土地が最も適しているか？」
- 「助成金・補助金の申請はどのように進めればよいか？」
- 「農地転用許可取得のノウハウは？」



お申し込みフォームへ

📞 お問い合わせ → <https://www.agritree.jp/contact/>

会社概要

株式会社アグリツリー
本社：福岡県那珂川市今光1丁目115
設立：2018年7月
資本金：64,900千円

お問い合わせ

TEL：092-953-2725（平日 9:00-18:00）
Email：info@agritree.jp
Web：https://www.agritree.jp

<📄御確認ください>本資料に記載された各種数値および試算は参考情報として提示するものであり、実際の収益、投資回収期間その他の経済的成果を保証するものではありません。